

1.4 資料の作成

1.4.3 【農業構造動態調査】調査資料

2 ログインする

政府統計コード・調査対象者ID・初期パスワードを入力

下の画面が表示されたら、「政府統計コード」「調査対象者ID」「パスワード」の欄に調査票に付属しているログイン情報をそれぞれ入力し、[ログイン]のボタンをクリックしてください。
※入力は、半角英数字で行います。大文字、小文字、数字の別に注意してください。

⑥ 3 新パスワード・連絡先の登録

新パスワード・調査票の回答者情報を登録

①下の画面が表示されたら、新しいパスワードを自身で決めて入力し、[変更]のボタンをクリックしてください。
※新しいパスワードはあとで回答する場合や修正する場合に備えて、必ず控えておいてください。

⑦

下の画面が表示されたら、調査票の回答受付状況メールなどの送信先となるメールアドレスを入力します。
入力を終えたら、入力内容を確認し、[変更]のボタンをクリックして、画面に沿って進んでください。

4 調査票の回答へ (次ページ)

<見本>

オンライン調査システム
オンライン(インターネット)回答のログイン情報

この調査は、オンライン(インターネット)で回答できます。
オンライン調査システムで利用する利用情報は、次のとおりです。詳しくは、調査票に添付されている「調査票の回答方法」の資料をご覧ください。
※ この利用情報は、農業構造動態調査のみが使用できます。また、第三者に譲渡したり複製したりしてはなりません。

政府統計コード	APYR
調査対象者 ID	AaZz1234
(※半角大)	えへ、えへ、ぜっど、いうに、さん、し
初期パスワード	fcQFc3202
(※半角大)	えふ、しへ、えふ、さん、に、ぜら、に

⑥パソコンやスマートフォンに不慣れな人は、操作ガイドに書かれていない画面が表示されるとどうしたらいいか分からなくなってしまう場合がある。通常、省略されがちな「新パスワード・連絡先の登録」も記載することで途中離脱を抑制する。

⑦ログイン情報は、別紙扱いとなることから、対応項目を掲載。

2 調査結果の分析・考察

2.1 実査（発送パターンの設計）

調査客体への調査資材の印刷・配布及び回収については、地方農政局等担当職員及び県域拠点等担当職員が実施した。

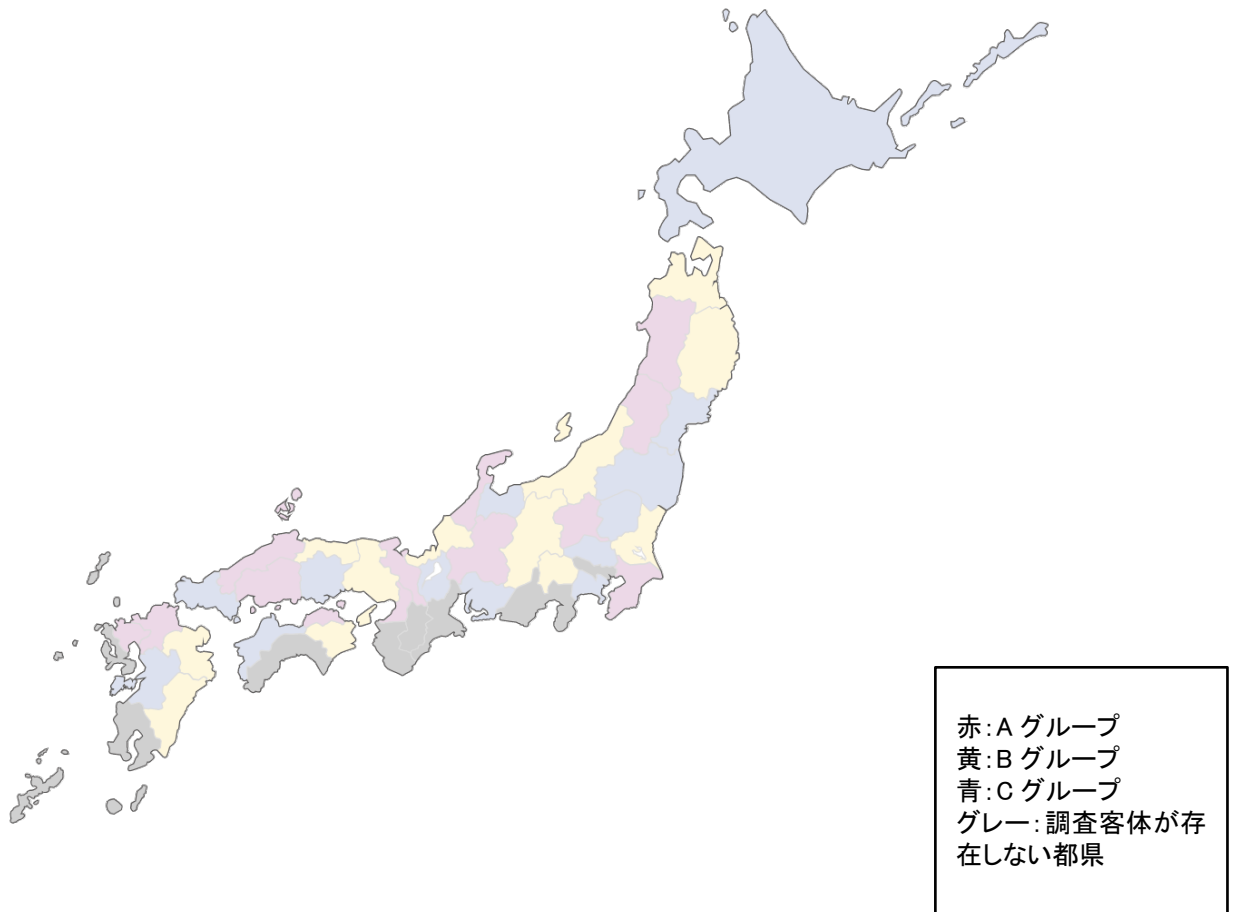
2.1.1 果樹調査

発送パターンは、以下のようにA～Cの3グループに分け、都道府県ごとにパターンを変えて調査資材を発送した。

グループ	発送パターン	配布実団体数
A グループ	パターン1（従来の依頼状＋ナッジ版オンライン回答ガイド）	128
B グループ	パターン2（ナッジ版依頼状①＋ナッジ版オンライン回答ガイド）	128
C グループ	パターン3（ナッジ版依頼状②＋ナッジ版オンライン回答ガイド）	128
合計		384

2.1.1.1 都道府県別の発送パターン

		本年度調査団体数			グループ
		ぶどう	日本なし	実団体数	
合 計		265	188	384	
北 海 道		19		19	C
東 北	宮 城		2	2	C
	青 森	9		9	B
	岩 手	7		7	B
	秋 田	5	6	9	A
	山 形	32	11	33	A
関 東	福 島	11	15	21	C
	埼 玉	3	12	14	C
	茨 城		7	7	B
	栃 木		11	11	C
	群 馬		2	2	A
	千 葉		12	12	A
	東 京				
	神 奈 川		3	3	C
	山 梨	1		1	B
北 陸	長 野	47	19	49	B
	静 岡				
	石 川	4	3	5	A
	新 潟	14	10	17	B
東 海	富 山		1	1	C
	福 井		2	2	B
	愛 知	8	8	10	C
	岐 阜		4	4	A
近 畿	三 重				
	京 都		2	2	A
	滋 賀	7	4	8	C
	大 阪	3		3	A
	兵 庫	7	3	8	B
中 国 四 国	奈 良				
	和 歌 山				
	岡 山	18		18	C
	鳥 取	3	8	8	B
	島 根	10		10	A
	広 島	13	3	13	A
	山 口		8	8	C
	徳 島		5	5	B
	香 川	14	1	15	A
九 州	愛 媛	5		5	C
	高 知				
	熊 本		8	8	C
	福 岡	15	8	17	A
	佐 賀		3	3	A
	長 崎				
	大 分	6	7	11	B
沖 縄	宮 崎	4		4	B
	鹿 児 島				
				Aグループ道府県数	13
				Bグループ道府県数	12
				Cグループ道府県数	13



2.1.2 農業構造動態調査

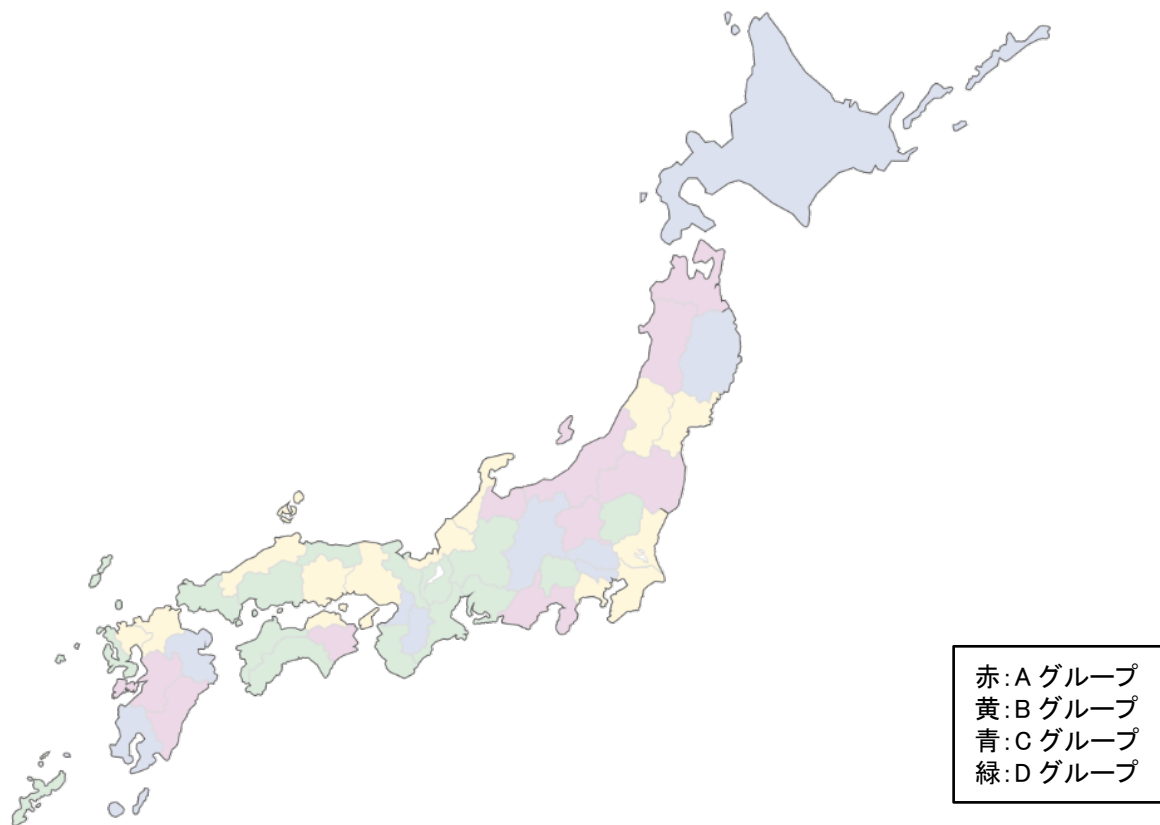
2.1.2.1 発送パターン

発送パターンは、以下のようにA～Dの4グループに分け、都道府県ごとにパターンを変えて調査資材を発送した。

グループ	発送パターン	調査 対象数	調査員	郵送
A グループ	パターン1 （従来の依頼状＋従来のオンライン回答案内＋従来の操作ガイド）	7,097	5,410	1,687
B グループ	パターン2 （ナッジ版依頼状①＋ナッジ版オンライン回答ガイド）	6,874	5,202	1,672
C グループ	パターン3 （ナッジ版依頼状②＋ナッジ版オンライン回答ガイド）	6,873	5,160	1,713
D グループ	パターン4 （ナッジ版依頼状③＋ナッジ版オンライン回答ガイド）	6,696	5,010	1,686
合計		27,540	20,782	6,758

2.1.2.2 都道府県別の発送パターン

		本年度調査対象数		グループ
		調査員	往復郵送	
合 計		27,540	20,782	6,758
北 海 道		1,697	1,086	611
東 北	宮 城	652		652
	青 森	782	782	
	岩 手	1,011	1,002	9
	秋 田	550	529	21
	山 形	630	630	
	福 島	923	898	25
関 東	埼 玉	688		688
	茨 城	1,090	870	220
	栃 木	756	726	30
	群 馬	621	501	120
	千 葉	968	921	47
	東 京	148	93	55
	神 奈 川	310	213	97
	山 梨	306	294	12
	長 野	1,002	944	58
北 陸	静 岡	883	793	90
	石 川	146		146
	新 潟	742	691	51
	富 山	156	141	15
東 海	福 井	145	145	
	愛 知	885		885
	岐 阜	397	397	
近 畿	三 重	340	277	63
	京 都	283		283
	滋 賀	216	216	
	大 阪	149	149	
	兵 庫	727	727	
	奈 良	210	210	
中 国 四 国	和 歌 山	421	421	
	岡 山	490		490
	鳥 取	279	279	
	島 根	275	275	
	広 島	373	373	
	山 口	278	278	
	徳 島	363	363	
	香 川	317	317	
	愛 媛	450	450	
九 州	高 知	352	352	
	熊 本	1,065		1,065
	福 岡	720	700	20
	佐 賀	404	404	
	長 崎	669	604	65
	大 分	464	372	92
	宮 崎	1,012	712	300
鹿 児 島		1,504	1,304	200
沖 縄		691	343	348
Aグループ道府県数				10
Bグループ道府県数				13
Cグループ道府県数				9
Dグループ道府県数				15



2.2 分析概要（果樹調査のみ）

2.2.1 分析対象データ

令和4年度に農林水産省が実施した果樹調査の回答結果を用いて、整理分析した。

NO	年度	使用データ
1	令和3・4年度	果樹調査(日本なし・ぶどう)対象客体及び回答状況情報
2	令和3年度	果樹調査前年値データ(日本なし、ぶどう)
3	令和3・4年度	果樹調査(日本なし・ぶどう)オンライン回答日時情報
4	令和3・4年度	果樹調査都道府県別調査資材発送日・回答期限日情報

2.2.2 分析手法

分析にあたっては、調査資材の「依頼状」を中心とした発送パターン3種について、集計比較とカイ二乗検定を用いた。また、過去の公的統計の実務経験を視点とした情報整理も行った。

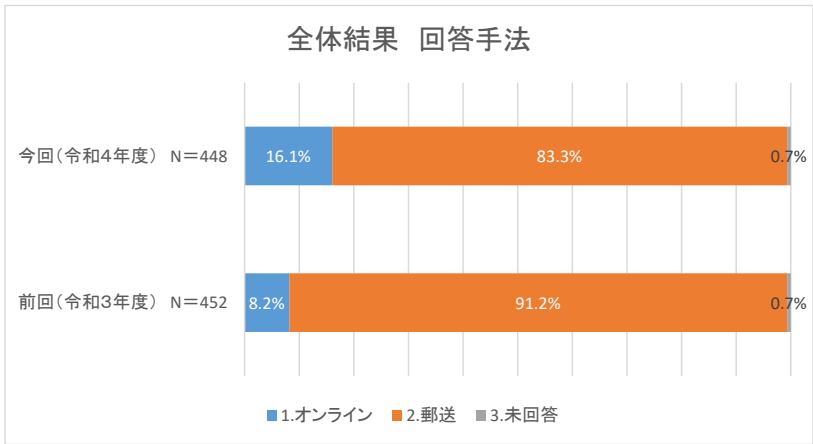
2.3 果樹調査 調査結果の分析・考察

2.3.1 集計比較

2.3.1.1 全体結果

■合計(日本なし、ぶどう)

実施年度	件数				回収率		
	調査対象数	1.オンライン	2.郵送	3.未回答	合計	1.オンライン	2.郵送
今回(令和4年度)	448	72	373	3	99.3%	16.1%	83.3%
前回(令和3年度)	452	37	412	3	99.3%	8.2%	91.2%
差	-4	35	-39	0	0.0%	7.9%	-7.9%



オンライン回答を選択した割合は、「今回（令和４年度）」16.1%、「前回（令和３年度）」8.2%となり、7.9ポイント増加した。

2.3.1.2 発送パターン別回収結果

■合計

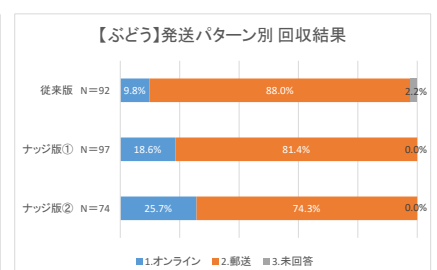
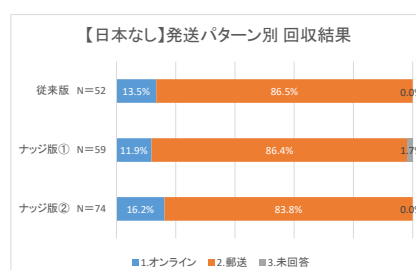
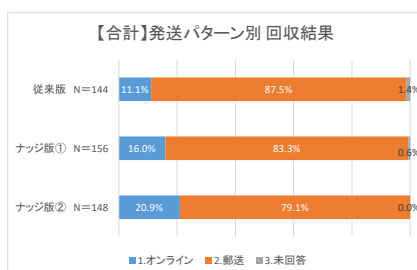
発送パターン	件数				回収率		
	調査対象数	1.オンライン	2.郵送	3.未回答	合計	1.オンライン	2.郵送
従来版	144	16	126	2	98.6%	11.1%	87.5%
ナッジ版①	156	25	130	1	99.4%	16.0%	83.3%
ナッジ版②	148	31	117	0	100.0%	20.9%	79.1%
合計	448	72	373	3	99.3%	16.1%	83.3%

■日本なし

発送パターン	件数				回収率		
	調査対象数	1.オンライン	2.郵送	3.未回答	合計	1.オンライン	2.郵送
従来版	52	7	45	0	100.0%	13.5%	86.5%
ナッジ版①	59	7	51	1	98.3%	11.9%	86.4%
ナッジ版②	74	12	62	0	100.0%	16.2%	83.8%
合計	185	26	158	1	99.5%	14.1%	85.4%

■ぶどう

発送パターン	件数				回収率		
	調査対象数	1.オンライン	2.郵送	3.未回答	合計	1.オンライン	2.郵送
従来版	92	9	81	2	97.8%	9.8%	88.0%
ナッジ版①	97	18	79	0	100.0%	18.6%	81.4%
ナッジ版②	74	19	55	0	100.0%	25.7%	74.3%
合計	263	46	215	2	99.2%	17.5%	81.7%

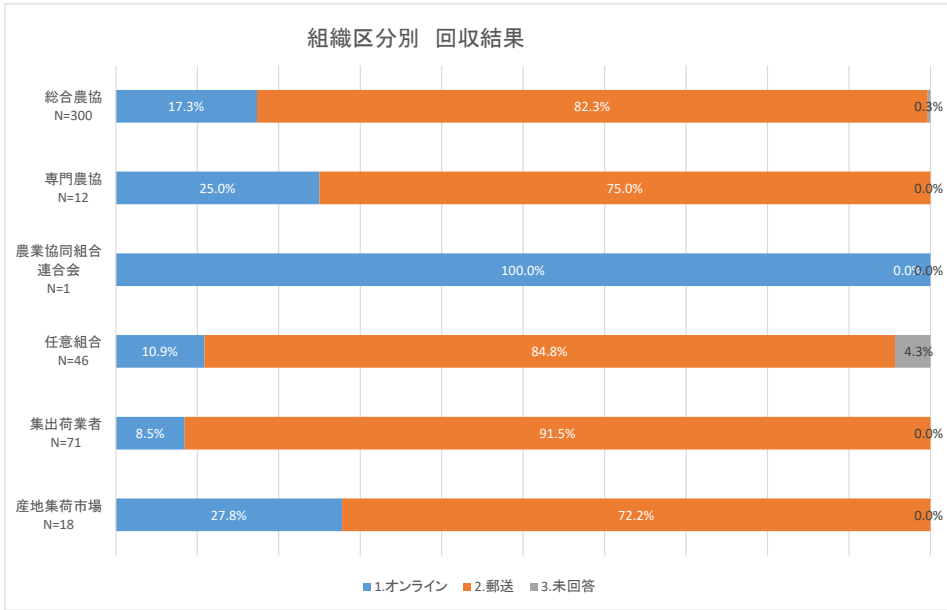


- 合計：オンライン回収率は、「ナッジ版②」20.9%と最も高く、次いで「ナッジ版①」16.0%「従来版」11.1%となった。
- 日本なし：オンライン回収率は、「ナッジ版②」16.2%と最も高く、次いで「従来版」13.5%、「ナッジ版①」11.9%となった。
- ぶどう：オンライン回収率は、「ナッジ版②」25.7%と最も高く、次いで「ナッジ版①」18.6%、「従来版」9.8%となった。

2.3.1.3 組織区分別の回収結果

■合計(日本なし+ぶどう)

組織区分	今回(令和4年度)							前回(令和3年度)							差		
	調査対象数	回収数			回収率			調査対象数	回収数			回収率			調査対象数	差	
		合計	1 オンライン	2 郵送	合計	1 オンライン	2 郵送		合計	1 オンライン	2 郵送	合計	1 オンライン	2 郵送		1 オンライン	2 郵送
総合農協	300	299	52	247	99.7%	17.3%	82.3%	302	300	29	271	99.3%	9.6%	89.7%	-2	7.7%	-7.4%
専門農協	12	12	3	9	100.0%	25.0%	75.0%	12	12	0	12	100.0%	0.0%	100.0%	0	25.0%	-25.0%
農業協同組合連合会	1	1	1	0	100.0%	100.0%	0.0%	1	1	1	0	100.0%	100.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
任意組合	46	44	5	39	95.7%	10.9%	84.8%	46	45	4	41	97.8%	8.7%	89.1%	0	2.2%	-4.3%
集出荷業者	71	71	6	65	100.0%	8.5%	91.5%	72	72	0	72	100.0%	0.0%	100.0%	-1	8.5%	-8.5%
産地集荷市場	18	18	5	13	100.0%	27.8%	72.2%	19	19	3	16	100.0%	15.8%	84.2%	-1	12.0%	-12.0%
合計	448	445	72	373	99.3%	16.1%	83.3%	452	449	37	412	99.3%	8.2%	91.2%	-4	7.9%	-7.9%



組織区分別では、「総合農協」「集出荷業者」を除いた各区分は、調査対象数が少ないことから参考値であるものの、令和3年度のオンライン回収率と比較すると、全ての区分でオンライン回答率が増加した。

組織区分	発送パターン	調査対象数	回収件数			回収率		
			合計	1 オンライン	2 郵送	合計	1 オンライン	2 郵送
総合農協	従来版	95	94	10	84	98.9%	10.5%	88.4%
	ナッジ版①	102	102	19	83	100.0%	18.6%	81.4%
	ナッジ版②	103	103	23	80	100.0%	22.3%	77.7%
	合計	300	299	52	247	99.7%	17.3%	82.3%
専門農協	従来版	5	5	2	3	100.0%	40.0%	60.0%
	ナッジ版①	3	3	0	3	100.0%	0.0%	100.0%
	ナッジ版②	4	4	1	3	100.0%	25.0%	75.0%
	合計	12	12	3	9	100.0%	25.0%	75.0%
農業協同組合連合会	従来版	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	ナッジ版①	1	1	1	0	100.0%	100.0%	0.0%
	ナッジ版②	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	1	1	1	0	100.0%	100.0%	0.0%
任意組合	従来版	12	11	0	11	91.7%	0.0%	91.7%
	ナッジ版①	9	8	0	8	88.9%	0.0%	88.9%
	ナッジ版②	25	25	5	20	100.0%	20.0%	80.0%
	合計	46	44	5	39	95.7%	10.9%	84.8%
集出荷業者	従来版	19	19	0	19	100.0%	0.0%	100.0%
	ナッジ版①	38	38	4	34	100.0%	10.5%	89.5%
	ナッジ版②	14	14	2	12	100.0%	14.3%	85.7%
	合計	71	71	6	65	100.0%	8.5%	91.5%
産地集荷市場	従来版	13	13	4	9	100.0%	30.8%	69.2%
	ナッジ版①	3	3	1	2	100.0%	33.3%	66.7%
	ナッジ版②	2	2	0	2	100.0%	0.0%	100.0%
	合計	18	18	5	13	100.0%	27.8%	72.2%
総計		448	445	72	373	99.3%	16.1%	83.3%

組織区分別に発送パターンによる回収率に違いがあるかを比較した。比較対象は調査対象数の観点で「総合農協」「集出荷業者」について比較検討した。

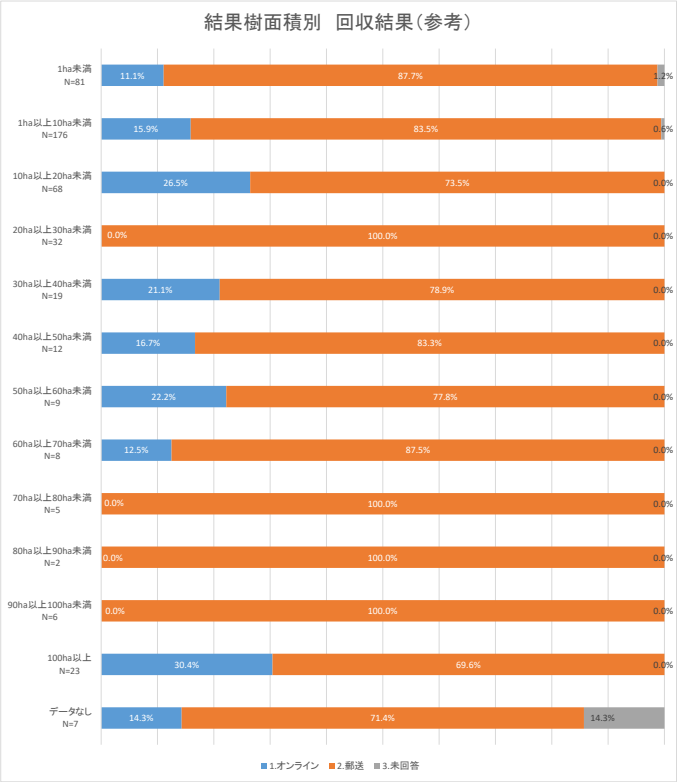
総合農協のオンライン回答率は、「ナッジ版②」22.3%と最も高く、次いで「ナッジ版①」18.6%、「従来版」10.5%であった。

集出荷業者のオンライン回答率は、「ナッジ版②」14.3%と最も高く、次いで「ナッジ版①」10.5%であった。「従来版」は0.0%と、当該属性においては「従来版」によるオンライン回答はなかった。

2.3.1.4 結果樹面積別の回答結果

■合計（日本なし+ぶどう）

令和3年度 結果樹面積	調査対象数	今回（令和4年度）						調査対象数	前回（令和3年度）						差			
		回収数			回収率				回収数			回収率			調査対象数	1 オン ライ ン	2 郵 送	
		合計	1 オン ライ ン	2 郵 送	合計	1 オン ライ ン	2 郵 送		合計	1 オン ライ ン	2 郵 送	合計	1 オン ライ ン	2 郵 送				
1ha未満	81	80	9	71	98.8%	11.1%	87.7%	86	86	6	80	100.0%	7.0%	93.0%	-5	4.1%	-5.4%	※1
1ha以上10ha未満	176	175	28	147	99.4%	15.9%	83.5%	179	179	14	165	100.0%	7.8%	92.2%	-3	8.1%	-8.7%	※2
10ha以上20ha未満	68	68	18	50	100.0%	26.5%	73.5%	68	68	8	60	100.0%	11.8%	88.2%	0	14.7%	-14.7%	
20ha以上30ha未満	32	32	0	32	100.0%	0.0%	100.0%	32	32	1	31	100.0%	3.1%	96.9%	0	-3.1%	3.1%	
30ha以上40ha未満	19	19	4	15	100.0%	21.1%	78.9%	19	19	1	18	100.0%	5.3%	94.7%	0	15.8%	-15.8%	
40ha以上50ha未満	12	12	2	10	100.0%	16.7%	83.3%	12	12	2	10	100.0%	16.7%	83.3%	0	0.0%	0.0%	
50ha以上60ha未満	9	9	2	7	100.0%	22.2%	77.8%	9	9	0	9	100.0%	0.0%	100.0%	0	22.2%	-22.2%	
60ha以上70ha未満	8	8	1	7	100.0%	12.5%	87.5%	8	8	1	7	100.0%	12.5%	87.5%	0	0.0%	0.0%	
70ha以上80ha未満	5	5	0	5	100.0%	0.0%	100.0%	5	5	0	5	100.0%	0.0%	100.0%	0	0.0%	0.0%	
80ha以上90ha未満	2	2	0	2	100.0%	0.0%	100.0%	2	2	0	2	100.0%	0.0%	100.0%	0	0.0%	0.0%	
90ha以上100ha未満	6	6	0	6	100.0%	0.0%	100.0%	6	6	0	6	100.0%	0.0%	100.0%	0	0.0%	0.0%	
100ha以上	23	23	7	16	100.0%	30.4%	69.6%	23	23	4	19	100.0%	17.4%	82.6%	0	13.0%	-13.0%	※3
データなし	7	6	1	5	85.7%	14.3%	71.4%	3	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	14.3%	71.4%	
合計	448	445	72	373	99.3%	16.1%	83.3%	452	449	37	412	99.3%	8.2%	91.2%	-4	7.9%	-7.9%	



結果樹面積別（結果樹面積データは令和3年度調査のものを使用）では、「1ha未満」「1ha以上10ha未満」「10ha以上20ha未満」を除いた各区分は、調査対象数が少ないことから参考値であるものの、令和3年度のオンライン回収率と比較すると、「20ha以上30ha未満」区分を除いた全ての区分でオンライン回答率が増加した。

（※データなし：前回（令和3年調査）時に未回答又は非対象）

前回結果樹面積	発送パターン	調査対象数	回収件数			回収率		
			合計	1 オンライン	2 郵送	合計	1 オンライン	2 郵送
1ha未満	従来版	19	18	2	16	94.7%	10.5%	84.2%
	ナッジ版①	34	34	3	31	100.0%	8.8%	91.2%
	ナッジ版②	28	28	4	24	100.0%	14.3%	85.7%
	合計	81	80	9	71	98.8%	11.1%	87.7%
1ha以上10ha未満	従来版	66	65	8	57	98.5%	12.1%	86.4%
	ナッジ版①	50	50	7	43	100.0%	14.0%	86.0%
	ナッジ版②	60	60	13	47	100.0%	21.7%	78.3%
	合計	176	175	28	147	99.4%	15.9%	83.5%
10ha以上20ha未満	従来版	23	23	1	22	100.0%	4.3%	95.7%
	ナッジ版①	23	23	8	15	100.0%	34.8%	65.2%
	ナッジ版②	22	22	9	13	100.0%	40.9%	59.1%
	合計	68	68	18	50	100.0%	26.5%	73.5%

※参考数値として3区分のみ掲載

【※1～3について】

結果樹面積別に発送パターンによる回収率に違いがあるか比較した。比較対象は調査対象数の観点で「1ha未満」「1ha以上10ha未満」「10ha以上20ha未満」について参考として比較検討した。

1ha未満のオンライン回答率は、「ナッジ版②」14.3%と最も高く、次いで「従来版」10.5%、「ナッジ版①」8.8%であった。

1ha以上10ha未満のオンライン回答率は、「ナッジ版②」21.7%と最も高く、次いで「ナッジ版①」14.0%、「従来版」12.1%であった。

10ha以上20ha未満のオンライン回答率は、「ナッジ版②」40.9%と最も高く、次いで「ナッジ版①」34.8%、「従来版」は4.3%であった。

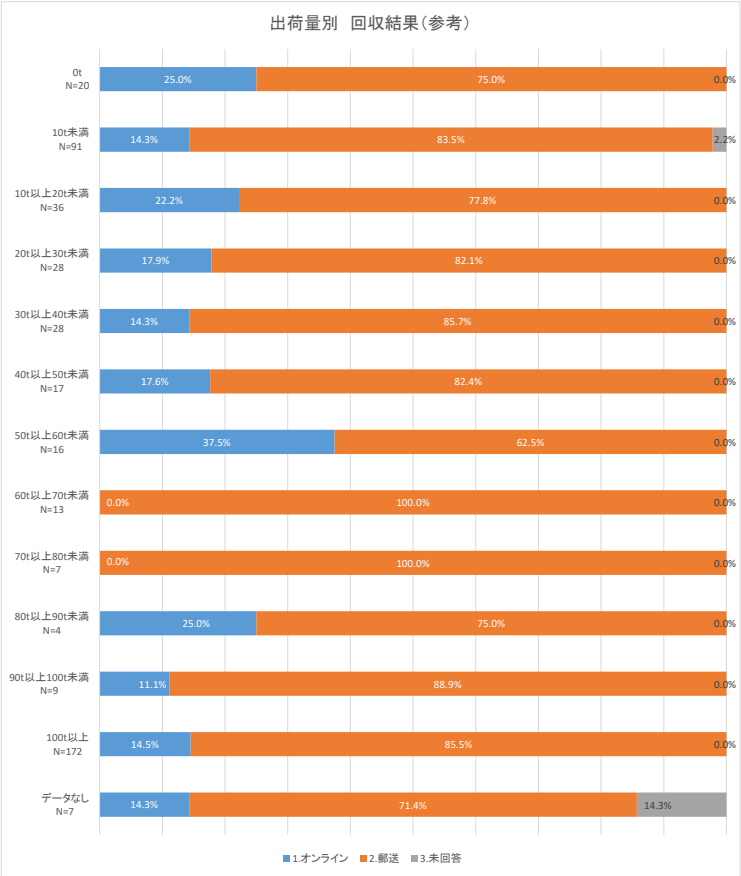
2.3.1.5 出荷量別の回答結果

■合計（日本なし+ぶどう）

令和3年度 出荷量	調査対象数	今回（令和4年度）						調査対象数	前回（令和3年度）						差		
		回収数			回収率				回収数			回収率			調査対象数	1 オンライン	2 郵送
		合計	1 オンライン	2 郵送	合計	1 オンライン	2 郵送		合計	1 オンライン	2 郵送	合計	1 オンライン	2 郵送			
0t	20	20	5	15	100.0%	25.0%	75.0%	23	23	1	22	100.0%	4.3%	95.7%	-3	20.7%	-20.7%
10t未満	91	89	13	76	97.8%	14.3%	83.5%	93	93	7	86	100.0%	7.5%	92.5%	-2	6.8%	-9.0%
10t以上20t未満	36	36	8	28	100.0%	22.2%	77.8%	38	38	3	35	100.0%	7.9%	92.1%	-2	14.3%	-14.3%
20t以上30t未満	28	28	5	23	100.0%	17.9%	82.1%	28	28	4	24	100.0%	14.3%	85.7%	0	3.6%	-3.6%
30t以上40t未満	28	28	4	24	100.0%	14.3%	85.7%	28	28	0	28	100.0%	0.0%	100.0%	0	14.3%	-14.3%
40t以上50t未満	17	17	3	14	100.0%	17.6%	82.4%	17	17	2	15	100.0%	11.8%	88.2%	0	5.9%	-5.9%
50t以上60t未満	16	16	6	10	100.0%	37.5%	62.5%	16	16	4	12	100.0%	25.0%	75.0%	0	12.5%	-12.5%
60t以上70t未満	13	13	0	13	100.0%	0.0%	100.0%	14	14	0	14	100.0%	0.0%	100.0%	-1	0.0%	0.0%
70t以上80t未満	7	7	0	7	100.0%	0.0%	100.0%	7	7	0	7	100.0%	0.0%	100.0%	0	0.0%	0.0%
80t以上90t未満	4	4	1	3	100.0%	25.0%	75.0%	4	4	1	3	100.0%	25.0%	75.0%	0	0.0%	0.0%
90t以上100t未満	9	9	1	8	100.0%	11.1%	88.9%	9	9	0	9	100.0%	0.0%	100.0%	0	11.1%	-11.1%
100t以上	172	172	25	147	100.0%	14.5%	85.5%	172	172	15	157	100.0%	8.7%	91.3%	0	5.8%	-5.8%
データなし	7	6	1	5	85.7%	14.3%	71.4%	3	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	14.3%	71.4%
合計	448	445	72	373	99.3%	16.1%	83.3%	452	449	37	412	99.3%	8.2%	91.2%	-4	7.9%	-7.9%

※1

※2



出荷量別（出荷量データは令和3年度調査のものを使用）では、「10t 未満」「100t 以上」を除いた各区分は、調査対象数が少ないことから参考値であるものの、令和3年度のオンライン回収率と比較すると、「60t 以上 70t 未満」「70t 以上 80t 未満」「80t 以上 90t 未満」区分を除いた区分でオンライン回収率が増加した。（※データなし：前回（令和3年調査）時に未回答又は非対象）

出 荷 量 令和3 年度	発 送 パ タ ー ン	調 査 対 象 数	回収件数			回収率		
			合 計	1 オ ン ラ イ ン	2 郵 送	合 計	1 オ ン ラ イ ン	2 郵 送
10t未満	従来版	30	28	5	23	93.3%	16.7%	76.7%
	ナッジ版①	35	35	3	32	100.0%	8.6%	91.4%
	ナッジ版②	26	26	5	21	100.0%	19.2%	80.8%
	合 計	91	89	13	76	97.8%	14.3%	83.5%
100t以上	従来版	50	50	3	47	100.0%	6.0%	94.0%
	ナッジ版①	64	64	11	53	100.0%	17.2%	82.8%
	ナッジ版②	58	58	11	47	100.0%	19.0%	81.0%
	合 計	172	172	25	147	100.0%	14.5%	85.5%

※参考数値として2区分のみ掲載

【※1～2について】

前回（令和3年度）調査出荷量別に発送パターンによる回収率に違いがあるかを比較した。比較対象は調査対象数の観点で「10t 未満」「100t 以上」について参考として比較検討した。

10t 未満のオンライン回答率は、「ナッジ版②」19.2%と最も高く、次いで「従来版」16.7%、「ナッジ版①」8.6%であった。

100t 以上のオンライン回答率は、「ナッジ版②」19.0%と最も高く、次いで「ナッジ版①」17.2%、「従来版」6.0%であった。

2.3.1.6 前回（令和3年度）回答手法別の回収結果

■合計（日本なし+ぶどう）

		調査対象者数	今回（令和4年度）							
			回収数				内訳構成比			
			合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答	合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答
前回 （令和3年度）	1.オンライン	37	36	27	9	1	100.0%	73.0%	24.3%	2.7%
	2.郵送	404	403	44	359	1	100.0%	10.9%	88.9%	0.2%
	3.未回答	3	2	0	2	1	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%
	4.前回非対象	4	4	1	3	0	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%
	調査対象者数	448	445	72	373	3	100.0%	16.1%	83.3%	0.7%

■日本なし

		調査対象者数	今回（令和4年度）							
			回収数				内訳構成比			
			合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答	合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答
前回 （令和3年度）	1.オンライン	15	15	11	4	0	100.0%	73.3%	26.7%	0.0%
	2.郵送	168	168	15	153	0	100.0%	8.9%	91.1%	0.0%
	3.未回答	1	0	0	0	1	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	4.前回非対象	1	1	0	1	0	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	調査対象者数	185	184	26	158	1	100.0%	14.1%	85.4%	0.5%

■ぶどう

		調査対象者数	今回（令和4年度）							
			回収数				内訳構成比			
			合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答	合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答
前回 （令和3年度）	1.オンライン	22	21	16	5	1	100.0%	72.7%	22.7%	4.5%
	2.郵送	236	235	29	206	1	100.0%	12.3%	87.3%	0.4%
	3.未回答	2	2	0	2	0	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	4.前回非対象	3	3	1	2	0	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%
	調査対象者数	263	261	46	215	2	100.0%	17.5%	81.7%	0.8%

前回（令和3年度）調査時の回答手法別に集計比較した（前回対象かつ今回非対象は調査対象数から除く）。前回（令和3年度）では郵送で回答した調査対象404件の内、今回（令和4年度）調査でオンライン回答した対象は「全体」10.9%であった。品目別には、「日本なし」8.9%、「ぶどう」12.3%であった。

■合計(日本なし+ぶどう)

			調査対象者数	今回(令和4年度)							
				回収数				内訳構成比			
				合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答	合計	1 オンライン	2 郵送	3 未回答
前回 (令和3 年度)	1.オンライン	従来版	13	12	8	4	1	100.0%	61.5%	30.8%	7.7%
		ナッジ版①	14	14	12	2	0	100.0%	85.7%	14.3%	0.0%
		ナッジ版②	10	10	7	3	0	100.0%	70.0%	30.0%	0.0%
		合計	37	36	27	9	1	100.0%	73.0%	24.3%	2.7%
	2.郵送	従来版	127	126	7	119	1	100.0%	5.5%	93.7%	0.8%
		ナッジ版①	140	140	13	127	0	100.0%	9.3%	90.7%	0.0%
		ナッジ版②	137	137	24	113	0	100.0%	17.5%	82.5%	0.0%
		合計	404	403	44	359	1	100.0%	10.9%	88.9%	0.2%

※参考数値として2区分のみ掲載

前回(令和3年度)調査の回答手法別に発送パターンによる回収率に違いがあるか比較した。比較対象は「前回オンライン」「前回郵送」について参考として比較検討した。

前回オンラインのオンライン回答率は、「ナッジ版①」85.7%と最も高く、次いで「ナッジ版②」70.0%、「従来版」61.5%であった。

前回郵送のオンライン回答率は、「ナッジ版②」17.5%と最も高く、次いで「ナッジ版①」9.3%、「従来版」5.5%であった。

2.3.1.7 地域ブロック（地方農政局区分）別回収結果

地方農政局 区分	今回(令和4年度)							前回(令和3年度)							差			
	調 査 対 象 数	回収数			回収率			調 査 対 象 数	回収数			回収率			調 査 対 象 数	1 オン ライ ン		2 郵 送
		合 計	1 オン ライ ン	2 郵 送	合 計	1 オン ライ ン	2 郵 送		合 計	1 オン ライ ン	2 郵 送	合 計	1 オン ライ ン	2 郵 送				
北海道農政事務所	19	19	5	14	100.0%	26.3%	73.7%	19	18	0	18	94.7%	0.0%	94.7%	0	26.3%	-21.1%	
東北農政局	101	101	15	86	100.0%	14.9%	85.1%	98	98	14	84	100.0%	14.3%	85.7%	3	0.6%	-0.6%	
関東農政局	114	114	23	91	100.0%	20.2%	79.8%	118	118	16	102	100.0%	13.6%	86.4%	-4	6.6%	-6.6%	
北陸農政局	34	34	7	27	100.0%	20.6%	79.4%	34	34	0	34	100.0%	0.0%	100.0%	0	20.6%	-20.6%	
東海農政局	19	19	5	14	100.0%	26.3%	73.7%	20	20	0	20	100.0%	0.0%	100.0%	-1	26.3%	-26.3%	
近畿農政局	25	25	5	20	100.0%	20.0%	80.0%	26	25	0	25	96.2%	0.0%	96.2%	-1	20.0%	-16.2%	
中国四国農政局	87	84	10	74	96.6%	11.5%	85.1%	88	87	7	80	98.9%	8.0%	90.9%	-1	3.5%	-5.9%	
九州農政局	49	49	2	47	100.0%	4.1%	95.9%	49	49	0	49	100.0%	0.0%	100.0%	0	4.1%	-4.1%	
沖縄総合事務局	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	
合計	448	445	72	373	99.3%	16.1%	83.3%	452	449	37	412	99.3%	8.2%	91.2%	-4	7.9%	-7.9%	

地域ブロック（地方農政局区分）別に集計比較した。

前回（令和3年度）調査と比べて、全ての区分でオンライン回答割合が高かった。

（※調査対象数の観点から参考数値）

2.3.2 検定

発送グループ間の効果検証として、平均の差の検証を有意水準5%でカイ二乗検定を行った。

仮説検定には、ケースに応じて様々なパターンがあるが、本業務においては調査資材の発送パターン別にオンライン回答率に差があるのか（＝カテゴライズされたデータの割合に差があるのか）を比較することから、カイ二乗検定が最適と判断した。

具体的な作業は、帰無仮説「発送グループとオンライン回答手法の比率には関連がない」という仮説に対して棄却されるか否かを計算した（2群ずつの比較）。

2.3.2.1 全体結果

■全体（日本なし+ぶどう）

<回収結果>

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	16	126	142
ナッジ版①	25	130	155
合計	41	256	297

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	16	126	142
ナッジ版②	31	117	148
合計	47	243	290

	1.オンライン	2.郵送	合計
ナッジ版①	25	130	155
ナッジ版②	31	117	148
合計	56	247	303

<理論値>

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	19.60	122.40	142
ナッジ版①	21.40	133.60	155
合計	41	256	297

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	23.01	118.99	142
ナッジ版②	23.99	124.01	148
合計	47	243	290

	1.オンライン	2.郵送	合計
ナッジ版①	28.65	126.35	155
ナッジ版②	27.35	120.65	148
合計	56	247	303

● 「従来版」 × 「ナッジ版①」

$P=0.22$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

● 「従来版」 × 「ナッジ版②」

$P=0.02$ で $P<0.05$ なので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差が見られた。

● 「ナッジ版①」 × 「ナッジ版②」

$P=0.28$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

上記の結果から、今回の調査では従来版とナッジ版②でのカイ二乗検定について、有意水準5%で調査資材の違いとオンライン回答は独立ではない（関係がある）と言える。

2.3.2.2 日本なしの結果■日本なし
＜回収結果＞

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	7	45	52
ナッジ版①	7	51	58
合計	14	96	110

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	7	45	52
ナッジ版②	12	62	74
合計	19	107	126

	1.オンライン	2.郵送	合計
ナッジ版①	7	51	58
ナッジ版②	12	62	74
合計	19	113	132

＜理論値＞

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	6.62	45.38	52
ナッジ版①	7.38	50.62	58
合計	14	96	110

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	7.84	44.16	52
ナッジ版②	11.16	62.84	74
合計	19	107	126

	1.オンライン	2.郵送	合計
ナッジ版①	8.35	49.65	58
ナッジ版②	10.65	63.35	74
合計	19	113	132

日本なしに限定した検定結果は次のとおり。

●「従来版」×「ナッジ版①」

$P=0.82$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

●「従来版」×「ナッジ版②」

$P=0.67$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

●「ナッジ版①」×「ナッジ版②」

$P=0.50$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

2.3.2.3 ぶどうの結果

■ぶどう

<回収結果>

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	9	81	90
ナッジ版①	18	79	97
合計	27	160	187

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	9	81	90
ナッジ版②	19	55	74
合計	28	136	164

	1.オンライン	2.郵送	合計
ナッジ版①	18	79	97
ナッジ版②	19	55	74
合計	37	134	171

<理論値>

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	12.99	77.01	90
ナッジ版①	14.01	82.99	97
合計	27	160	187

	1.オンライン	2.郵送	合計
従来版	15.37	74.63	90
ナッジ版②	12.63	61.37	74
合計	28	136	164

	1.オンライン	2.郵送	合計
ナッジ版①	20.99	76.01	97
ナッジ版②	16.01	57.99	74
合計	37	134	171

ぶどうに限定した検定結果は次のとおり。

● 「従来版」 × 「ナッジ版①」

$P=0.096$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

● 「従来版」 × 「ナッジ版②」

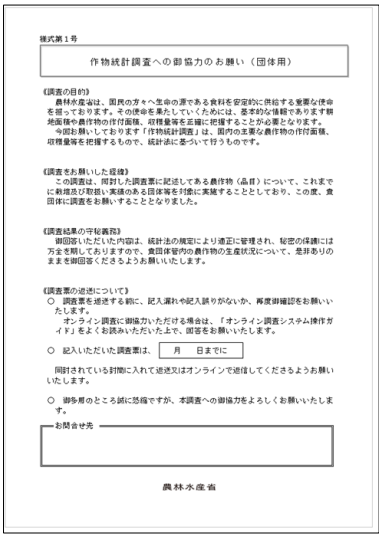
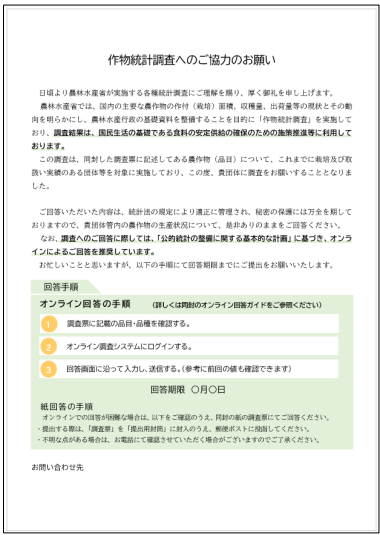
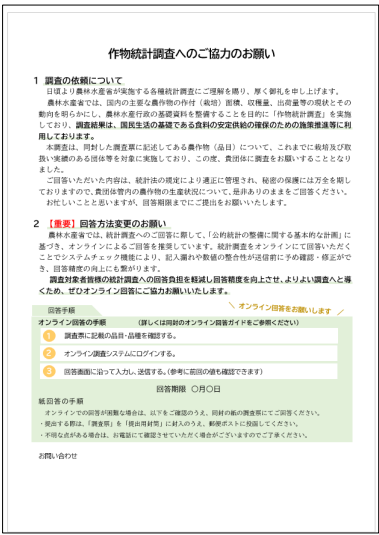
$P=0.007$ で $P<0.05$ なので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差が見られた。

● 「ナッジ版①」 × 「ナッジ版②」

$P=0.26$ で $P<0.05$ ではないので、今回の調査では、2つの資材の間に有意な差は見られなかった。

2.3.3 考察

検定結果を踏まえて、考察した。まず、調査資材の「依頼状」の違いについては次のとおり。

従来版	ナッジ版①	ナッジ版②
		
従来の依頼状	オンライン回答を推奨したデザイン	オンライン回答に変更・切り替えのお願いとしたデザイン

依頼状 記載項目		従来版	ナッジ版①	ナッジ版②
1	調査目的	○	○	○
2	調査をお願いした経緯	○	○	○
3	守秘義務	○	○	○
4	回答手順（紙）	○	△	△
5	回答期限	○	○	○
6	回答手順（オンライン）	×	○	○
7	オンライン回答推奨文	×	○	○
8	オンライン回答時の前回値確認可	×	○	○
9	【重要】	×	×	○
10	オンライン回答お願いします テキスト	×	×	○
11	オンライン回答への変更依頼	×	×	○
12	オンラインによる回答負担軽減文	×	×	○

1 つ目のポイントは、「従来版」×「ナッジ版②」の違いについて、「従来版」に掲載されている内容は、「ナッジ版②」にも記載している。一方で、上表の No. 9-12 は、「ナッジ版②」には記載しているが、「従来版」にはない。

2 つ目のポイントは、「従来版」×「ナッジ版①」で有意差が見られなかったという結果について、同様に違いを見比べたところ、「従来版」に掲載されている内容は、「ナッジ版①」にも記載している。一方で、上表 No. 6-8 は、「ナッジ版①」には記載しているが、「従来版」にはない。

また、考察する上で、事前のヒアリング結果を振り返ると、調査客体は、＜慣れ＞から次の内容を確認する目的で資料の一部のみ目を通すとの意見があった。

- ・ 果樹調査と認識するため
- ・ 締め切りを確認するため
- ・ 対象品目はなにか確認するため

さらに、事前ヒアリング結果より、紙・オンラインを選択する意思決定のタイミングは、調査資材が届いて統計調査と認識した時点ではあるものの、回答手法を調査毎に「選択する」という発想はないとの意見もあることから、変化をきらう・変化がおきても自分ごとには受け止めないという心理（現状バイアス）が働くと考えられる。

これに対し、「ナッジ版②」では、曖昧な情報提供ではなく、端的に、強く明確に示すという視点で用語をセレクトした（「重要」「回答方法変更のお願い」）。この部分が、差として出てきたのではないかと考えられる。

2.3.4 その他

本事業では、ヒアリング結果から調査資材「依頼状」をメインに取り扱っているが、「オンライン回答ガイド」も今回（令和4年度）調査では変更していることから、効果検証を目的に、前回（令和3年度）の回収結果と比較した。

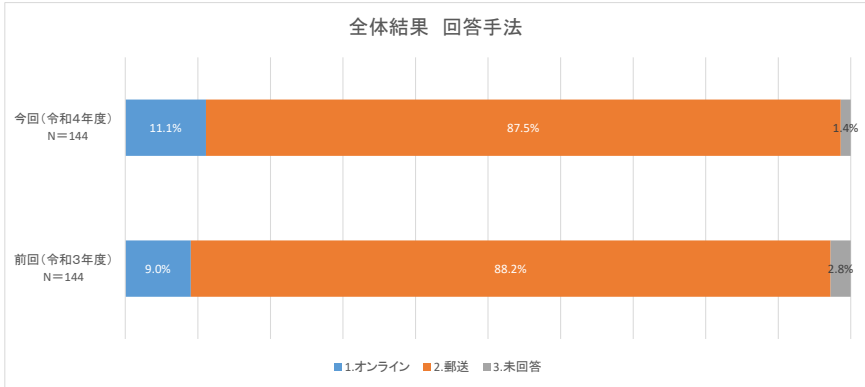
なお、比較にあたり、今回（令和4年度）調査分における発送パターンのうち「従来版」グループに絞り前年比較をした。さらに、当該資材作成の視点として、【オンライン回答時の途中離脱に対するフォロー】と位置づけており、ログイン後の途中離脱の状況も整理した。

これらを含め、過去の公的統計の実務経験を視点とした情報整理も行った。

2.3.4.1（参考）オンライン回答手引の効果検証 全体結果

■合計（日本なし、ぶどう）/従来版グループのみ

実施年度	件数					回収率		
	調査対象数	1.オンライン	2.郵送	3.未回答	4.前回非対象	合計	1.オンライン	2.郵送
今回（令和4年度）	144	16	126	2	0	98.6%	11.1%	87.5%
前回（令和3年度）	144	13	127	0	4	97.2%	9.0%	88.2%
差	0	3	-1	2	-4	1.4%	2.1%	-0.7%



オンライン回答を選択した割合は、「今回（令和4年度）」11.1%、「前回（令和3年度）」9.0%となり、2.1ポイント増加した。

2.3.4.1（参考）オンライン回答手引の効果検証 ログイン後の途中離脱件数

■合計（日本なし、ぶどう）/従来版グループのみ

実施年度	件数				途中離脱割合
	調査対象数	オンラインログイン数	オンライン回答完了数	オンライン途中離脱	
今回(令和4年度)	448	89	72	17	19.1%
前回(令和3年度)	452	47	37	10	21.3%
差	-4	42	35	7	-2.2%

途中離脱の割合は、「今回(令和4年度)」19.1%、「前回(令和3年度)」21.3%と2.2ポイント低かった。